

&lt;広報資料&gt;

2013年6月19日

**サトー、流通 BMS 対応のクラウド型出荷システムサービス『大車輪 SaaS』を開発  
卸・メーカーの利便性を第一に考えたクラウドサービスを提供開始**

株式会社サトー

自動認識システムとシール・ラベル販売の株式会社サトー（社長：山田圭助、本社：東京都目黒区 以下サトー）はこのたび、流通 BMS（※1）に対応した出荷システムサービス『大車輪 SaaS』を、6月より提供開始しました。『大車輪 SaaS』は、複数の小売店と取引する卸・メーカーの出荷業務を支援する、月額利用型のクラウドサービスです。

流通 BMS は、メーカー、卸、小売の流通事業各社が標準化された通信手段とフォーマットでデータ交換を行い、個別対応をなくしてコスト面・作業面の負担を軽減するために策定された標準 EDI です。しかし、流通 BMS の普及が進むにつれて、小売店ごとにメッセージの使い方や設定が少しずつ異なる場合があり、複数の小売店と取引する卸・メーカー側では個別にデータ修正や自社システムの改修を行うなど、運用上の負担となっています。

そこで、サトーは昨年9月、流通 BMS の「方言」とも言えるこれらの解釈の違いを修正するデータ共通化サービス『RetailComPass（リテールコンパス）』を開発、提供を開始しました。『大車輪 SaaS』はこの『RetailComPass』と連携し、小売店のメッセージへの個別対応をなくすとともに、自社の倉庫環境情報を登録することで小売店からの受注情報を「出荷指示情報」に変換することを実現。受注からピッキング、検品、出荷までの出荷業務全般を支援する、卸・メーカーの利便性を第一に考えたシステムとして開発しました。

また、クラウドサービスにすることで初期費用を抑えるとともに、維持・管理メンテナンスの負担も軽減します。小売店マスタなどのデータは『大車輪 SaaS』側で更新するため、常に最新の情報をご利用いただけます。

流通 BMS 対応 出荷システムサービス『大車輪 SaaS』の利用料金は、1ユーザーあたり（※2）小売業1社ごとに月額2万円、2013年度の導入目標は500ユーザーです。

※1 BMS はビジネスメッセージ標準（Business Message Standard）の略で、「流通 BMS」は一般財団法人流通システム開発センターの登録商標です。

流通業界のメーカー、卸売、小売各社のオンライン受発注の通信手段にインターネットを採用、EDI（電子データ交換）のデータフォーマットも標準化することで個別対応をなくし、コストの削減と業務の効率化を目指して策定された標準規格です。

※2 物流倉庫・配送センターなどの事業所単位で1ユーザーとカウントします。

以上

**【お問い合わせ先】**

株式会社サトー グローバルマーケティング部 井口または檀（ダン） 電話：03-6665-0706

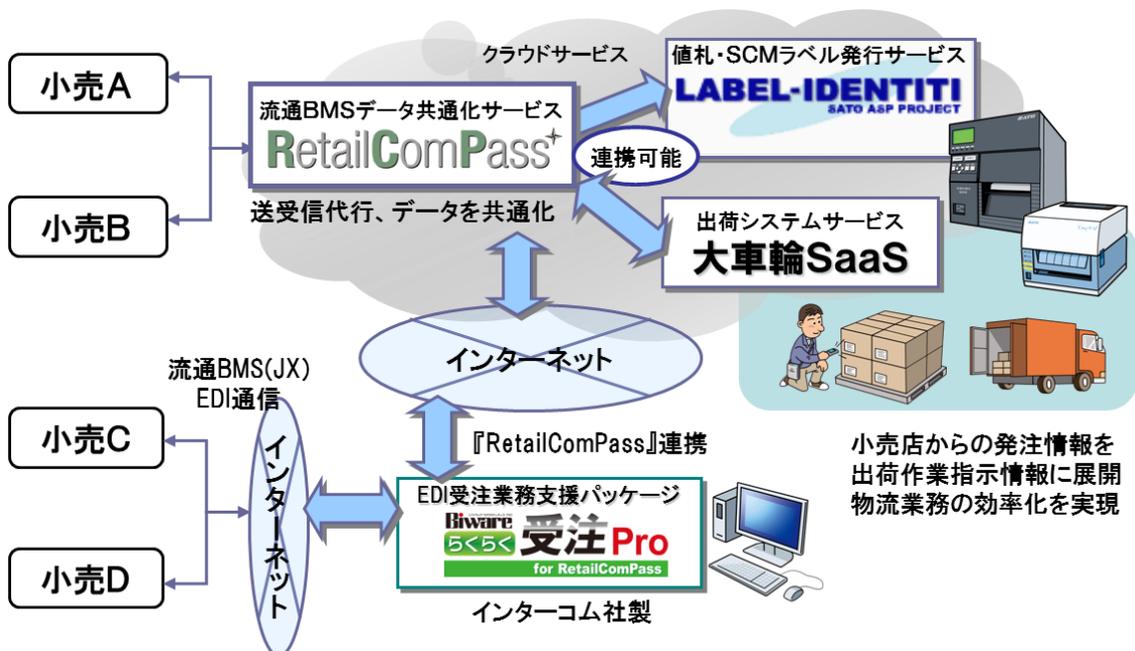
< 参考資料 >

【システム利用条件】

- ・インターネットに接続できるパソコンがあれば利用可能
- ・ハンディターミナル用に、一部無線環境が必要

【卸・メーカー対象の月額利用型ワンストップサービスを実現】

流通 BMS データ共通化サービス『RetailComPass』、値札・SCM ラベル発行サービス『LABEL-IDENTITI (ラベルアイデンティティ)』、インターコム社製 EDI 受注業務支援パッケージ『Biware らくらく受注 Pro for RetailComPass』とともに、卸・メーカーを対象にした月額利用型のワンストップサービスを実現しました。



※ インターコム社製『Biware らくらく受注 Pro for RetailComPass』は、『RetailComPass』と連携して利用する月額課金型の専用商品です。

■株式会社サトー 概要

社名： 株式会社サトー

本社： 東京都目黒区下目黒1丁目7番1号

資本金：40億円

代表者：代表取締役社長 山田 圭助

事業内容：プリンタ、ハンドラベラー等のハードウェア製品およびサプライ製品の販売

【サトーグループ 概要】

創業： 1940年

年商： 連結 872億円 (2012年度)

従業員：連結 4,162人 (2013年3月末現在) URL : <http://www.sato.co.jp/>